

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線の不安や地域の環境再生の状況などに対して、分かりやすい情報を提供しています。
- ・環境再生プラザ、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターを主な拠点として活動しています。

これまでの進捗

3月31日時点

項目		2019年度 3月分	2019年度 累計
■相談員支援センター			
自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0回	23回
	専門家派遣	0回	6回
住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0回	61回
	車座意見交換会	0回	44回
■環境再生プラザ			
専門家派遣	自治体など	4件	42件
	小中学校など	0件	79件
	その他	0件	20件
移動展示		0件	44件
		0日	55日
■その他			
ホールボディカウンター（WBC）による線量測定		3日	84日
ガンマカメラ活用		1台日	150台日

今月の放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に関連して、予定されていた活動の調整等を進めています。